

大阪府
来年度

教員採用6割減

340 → 145人に過去10年で最低

大阪府教育委員会は十二月、平成十一年度の公立学校の教員採用について、新規採用予定数を百四十五人とし、前年度より百九十五人、約六割減とすると発表した。危機的な財政難により府が来年度の事務職員の採用中止を決めるなか、過

去年でもっとも少ない採用計画。これにより、教員の平均年齢は昨年度の四十四歳からまたアップするほか、採用人数の減少分を講師に頼るケースもできそうだ。

府教委の採用予定数は八十人、中学校約四十人（同約百人）、高校三十五人（同約四十人）、養護教諭約二十人（同約二十人）。など、前年度の三百四十人から一気に半分以下になってしまった。前年度の四百五十人から二百十人減ったが、今年度の四百五十人から一百五人に減るケースがあったり、「財政難のなかで採用ゼロも念頭に検討し、最低限必要な数にどめた」

過去十年で最低だった平成八〇年（中学校約四十人）と比較して、中学校約四十人（同約百人）、高校三十五人（同約四十人）、養護教諭約二十人（同約二十人）。など、前年度の三百四十人から一気に半分以下になってしまった。前年度の四百五十人から二百十人減ったが、今年度の四百五十人から一百五人に減るケースがあったり、「財政難のなかで採用ゼロも念頭に検討し、最低限必要な数にどめた」

男女別では、男子の場合、四年制大学は一・〇%減の九四・六%。女子では四年制大学は九〇・五%と一・七%減で、うち女子大生は八九・〇%マイナス四・五%と大幅に減った。四年制大学の文理別では文科系が九一・七%と一・六%減ったのにに対し、理科系は九五・七%と〇・三%上回った。

立正経新門
1998.5.13.

大阪市と天阪府の教員採用試験の願書は、二十日から二十九日まで両教委教職員課で受け付け。七月から九月にかけて一次、二次選考が行われ、十月上旬に合格結果が発表される。

元年度の百九十五人を五十人も下回った。このため、十一年度は、教員数が定員に満たないために採用する定数内講師の数が、これまで以上に増えそうだ。

黒川芳朝教育長の話「採用数を増やして世代交代を図るのが望ましいが、教員採用を多くすると、将来に財政的負担を引きずることになる。来年度の講師の数が増えないと、言い切れないが、教育水準は低下せない範囲で採用予定数を決めた」

大阪市教委も十二日、十

就職率 92.8%

大学の短大などを今春卒業した学生のうち、就職希望者の就職率（内定を含む）は、四月一日現在で九二・八%と前年同期より一・八%と前年同期より一・四ポイント下落大幅とみられたが、北海道拓殖銀行、山一証券など大企業は、四月一日現在で九四・五%と前年同期より一・四ポイント下落したことが十二日、文部省と労働省の共同調査で分かった。特に四年制女子大が四・五%減、短大が三・九%減と女子にとつて厳しい就職環境だったに転じた」と両省は分析しを除き就職率は下がった。

前年比1.4
ポイント
下落大幅
4.5
ポイント

男女別では、男子の場合、四年制大学は一・〇%減の九四・六%。女子では四年制大学は九〇・五%と一・七%減で、うち女子大学生は八九・〇%マイナス四・五%と大幅に減った。四年制大学の文理別では文科系が九一・七%と一・六%減ったのにに対し、理科系は九五・七%と〇・三%上回った。

立正経新門
AA19980074丁1

1998.5.13.

讀賣新聞

AA 19980074 J 2

府の来年度の公立学校教員採用予定者数が、過去五年間で最低の計約百四十五人になるとことが十一日、わかつた。府の財政危機による人件費へのしわ寄せが大きくなり、前年度比百九十五人の大幅減。府教委では「子供の教育に支障をきたさない限りの人の数を確保した」としているが、教職員組合では「教員の高齢化や、二、三十歳代が少ない」びつな年齢構成が解消されず、「深刻化する子供の問題行動に対応できる若い力が育たない」と反発している。府教委によると、来年度の採用予定者は計約百四十五人。内訳は小学校約五十人、中学校約四十人、高校約三十五人など、前年度に比べ小学校で百三十人、中学校は六十人減。過去十年間の採用予定者数は、児童・生徒減滅期の一

府の来年度の公立学校教員採用予定着数が、過去十一年間で最低の計約百四十五人になることが十一日、わかつた。府の財政危機による人件費へのしわ寄せが大きくなり、前年度比百九十五人の大幅減。府教委では「子供の教育に支障をきたさない」としているが、教職員はいざりいざりの人数を確保しないといきり立つた。大阪市の採用予定者計約百五人。内訳は小学校約十人、中学校約六十人、高校約十五人などである。度より二十五人減った。バブル崩壊後、財政危機に陥った府は、財政再建

回り	職員の採用を全面凍結する ことを決め、教員について も採用凍結を含めて検討。 府教委の「新規採用者ゼロ では学校に活力がなくな る」との主張で、継続する ことになった。	十歳代以上の教員が85%を 占める。
前に	しかば、府の公立学校教 員（大阪市を除く）の平均 年齢は四十三歳で全国的に 高い。	府教委教職員課は「予算 さえあれば、無限に教員を 採用したいが現実は厳しい。 退職者が大幅に増えた 五十年後に年齢構成を改 善するため、新規採用者の 確保に努めた」と話してい る。

二、三十歳代がなんらかの年齢構成が解消されず、深刻化する子供の問題行動に対応できる若い力が育たないに反発している。

府教委によると、来年度の採用予定者数は計約百四十五人。内訳は小学校約五十一人、中学校約四十人、高校約三十五人などで、前年度に比べ小学校で百三十九人、中学校は八十人減。過去十年間の採用予定者数は児童・生徒高減期の一

府、大阪府は十一日、立学校教員採用試験の結果を発表した。やむなくも、受験者が半供の悩みの星に乗れるカウンセラー、資格を持つところのかどりを判断するため、試験接官はスクールカウンセラーの研修を受けており、選考方法に新たな

期	公 機要	試験 発表	一の資質判断
試み	府教委、市教委及び教 育行政や学校教育のベテラ ンを加える。	面接官も研修	いすれも願書受け付けは 中止
の面	相談	面接官も研修	中学と高校の実技が同一
的な	相談	面接官も研修	十一日。八月中旬に一次試 験の結果が発表される。一 次試験は筆記が八月二十一 日、実技が小学校が同
つか	相談	面接官も研修	試験は筆記が七月三十日、 実技が小学校が同
セラ	上を図る。また、市教委で 接での質問内容や方法の向 上を行つておこなう。	面接官も研修	十一日。八月中旬に一次試 験の結果が発表される。一 次試験は筆記が八月二十一 日、実技が小学校が同
つな	は面接で受験者と模擬授業 を行つておこなう、選考材料	面接官も研修	十一日。八月中旬に一次試 験の結果が発表される。一 次試験は筆記が八月二十一 日、実技が小学校が同
する。		面接官も研修	十一日。八月中旬に一次試 験の結果が発表される。一 次試験は筆記が八月二十一 日、実技が小学校が同

教育採用最低化